

第2期 (令和5年度～令和9年度)

地域コミュニティプラン

〔地域振興計画〕

悠久の歴史に育まれ人と自然が
ともに生きるまち皆与志



皆与志校区コミュニティ協議会

所在地 〒891-1206 鹿児島市皆与志町4307
電話・FAX 099-238-4578
E-mail m-community@gem.bbiq.jp

目次

1	はじめに 会長あいさつ	01
2	「コミュニティ協議会」とは?	02
3	各部会 5年間のふりかえり	
	◇ 総務部会	03
	◇ 町づくり推進部会	05
	◇ 文化部会	08
	◇ 青少年育成部会	10
	◇ 社会体育部会	13
4	第2期コミュニティプランと3つの柱 ..	15
5	校区の概要	16
6	まちづくりの目標	19
7	推進組織と活動方針・主な活動	20
8	具体的な取組	21
9	資料	26
	○ プラン策定委員	
	○ 構成団体一覧	
	○ 名所・史跡マップ	

会長あいさつ

「悠久の歴史に育まれ 人と自然がともに生きるまち皆与志」とのスローガンのもと、当協議会の5年間のコミュニティプランを策定し、活動を始めてから今年で5年目を迎えました。

この間、校区の皆様のご協力を得ながら、高齢者を元気づける事業や子どもたちが家族や地域の大人たちと一緒に活動する事業、校区民の安心安全につながる事業などを行ってきました。

しかし、直面する課題の多さもあってまだまだ道半ばの状況です。5年目を迎えたのを機に、これまでの活動を振り返るとともに、次の5年間の活動の指針となる「第2期コミュニティプラン（地域振興計画）」を策定し、更に活動の輪を広げてまちづくりを進めてまいりたいと思います。

皆様の一層のご協力とまちづくりへの参加をよろしくお願いいたします。

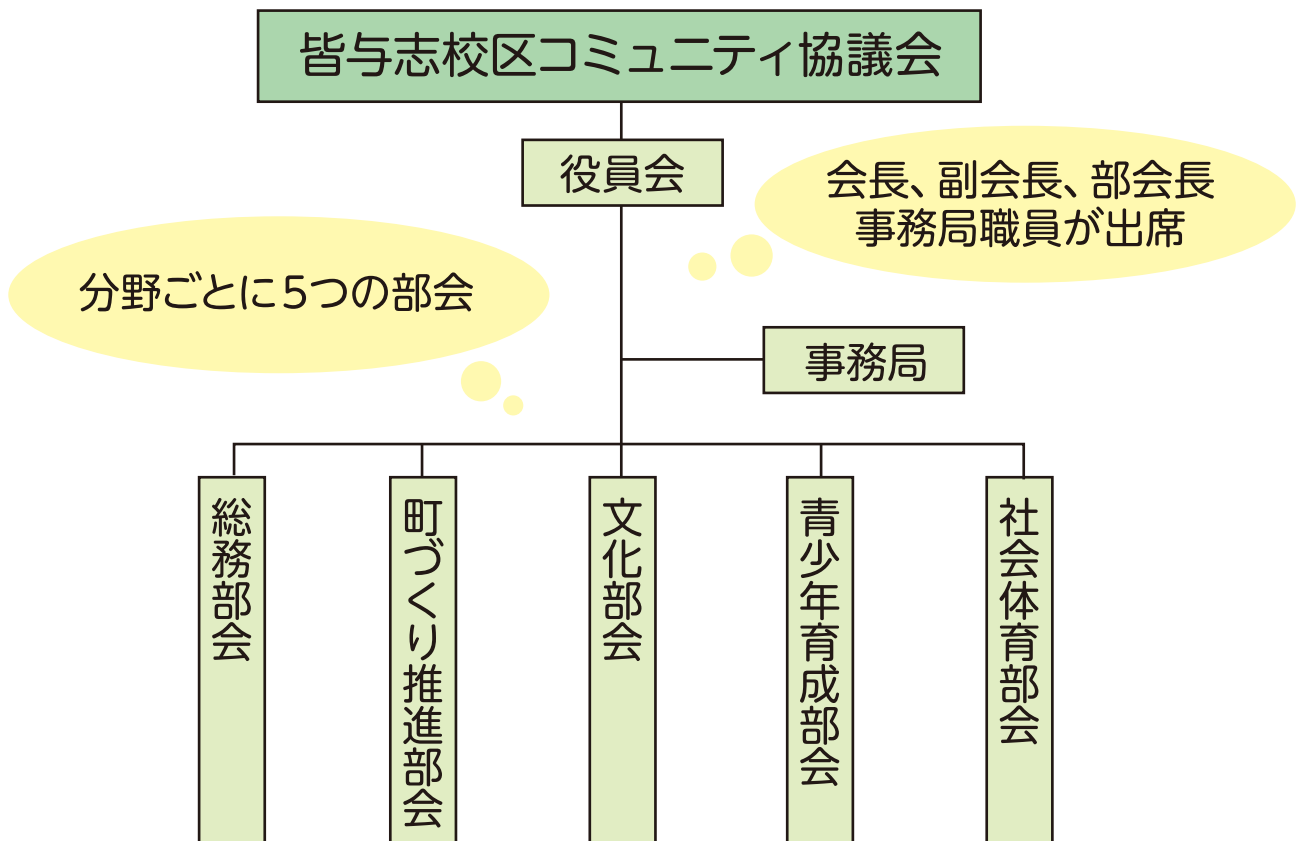
2023年3月 皆与志校区コミュニティ協議会
会長 地福 孝明

「コミュニティプラン」とは？

「コミュニティプラン」は、5年後の私たちが住んでいる皆与志校区をよりよくするための計画書です。これから、コミュ協が取り組む事業内容やねらいは何かを書いてあります。

2022年度から皆与志校区の策定委員会で、第1期プランのふりかえりや今後の課題、鹿児島市調査統計資料などを基に作成した、多様な問題解決に取り組んでいくための指針となる具体的な計画書です。

正式名称は、「皆与志校区まちづくり協議会」です。2016年に発足しました。
皆与志校区の住民やいろいろな組織、団体が協力して運営されています。
事務局は、皆与志小学校内の校区公民館にあります。



各部会が力を合わせて皆与志校区を支えています。
事務局は、校区の情報交換の場所ですので、気軽に立ち寄ってください。

◇ 総務部会 活動方針

地域コミュニティ活動の円滑な運営を図るための組織や活動内容について研究し、活動の充実に努める

ア 事業実施評価表

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価(平成・令和)					継続 改善 検討
				30	31	R2	R3	R4	
1	地域清掃・ 公民館清掃	地域ごとの 清掃活動	校区民の絆 環境への意識向上	A	A	A	A	B	継続
2	PTAリサイクル	廃品回収活動	親子のふれあい リサイクルへの 意識向上	B	B	C	C	B	継続
3	親子食育活動	たけのこほり	親子のふれあい 郷土の食育の 意識向上	B	B	B	B	B	継続
4	コミュニティ だより	たよりの作成 広報活動の充実	計画・活動の 見える化 校区民への 情報発信	B	B	A	A	A	継続

A:よくできた

B:概ねできた

C:ややできなかった

D:できなかった

△:コロナのために中止

-:該当年は予定なし

イ 総務部会で実施した事業



地域清掃



たけのこほり



広報紙の作成

ウ 総務部会 現状と課題・今後の取組の方向 (現在までの状況・これから取り組みたいこと)

現状と課題・今後の取組の方向

〈現状〉

- * 地元住民が多いが、転入者も増えてきている。
- * 児童生徒が減少している。
- * 隣近所の間関係が希薄になっている。
- * 住民同士の情報の共有が難しい。
- * 若い人が地域に残らない。
- * 高齢化で、町内会活動が低迷し、地域差がある。
- * 役員の高齢化により地域行事の担い手が不足している。
- * ゴミ捨てのルールを守らない人が多い。
- * 部外者が山林などに不法投棄をしている。
- * 荒廃した土地・山林が増えている。
- * 日用雑貨や食料品の店が近くにない。
- * 交通手段が乏しく買い物等が不便である。

〈課題・今後の取組の方向〉

- * 新たに居住した人との交流を図る必要がある。
- * もっと交流の場がほしい。
- * 若者の定住化を図るにはどうしたらよいか。
- * 町内会加入促進を図るにはどうすればよいか。
- * 若い地域のリーダー（後継者）が必要である。
- * 次世代の人材育成が大事になる。
- * 地域活動や各種行事への参加者を増やしたい。
- * 自然や伝統文化等恵まれた環境を活かしたい。
- * 荒廃した山林や田畑・空き家の活用方法の検討。
- * 校区内外への情報発信を強化すべき。



◇ 町づくり推進部会

活動方針

住みやすい地域の環境づくりを基盤に、お互いの連帯意識に支えられた活力ある校区づくりのため、地域課題を的確にとらえ、諸施策の積極的な企画や取組を進める。

また、地域の安心安全の確保のため、防災意識の普及や犯罪の未然防止活動、危険箇所点検等を通し、隣保互助（共助）精神の向上を目指すなど、防犯防災活動の充実に努める。

ア 事業実施評価表

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価(平成・令和)					継続改善検討
				30	31	R2	R3	R4	
1	校区内環境点検	校区内の危険箇所の見回り	防災・防犯意識の向上 事故等未然防止対策	B	B	A	A	A	継続
2	草払い	地域ごとの除草活動	町内会の絆 環境への意識向上	B	B	B	B	B	継続
3	六月灯	宮・下地域のみ開催	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	B	B	△	△	B	継続
4	十五夜行事	綱引き・相撲大会	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 異年齢交流	B	B	△	△	△	継続
5	敬老会	各公民館にて開催 長寿を祝う	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	B	B	B	B	B	継続
6	鬼火だき	各地域で実施 新春の歳時行事	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 異年齢交流	A	A	A	A	A	継続
7	かせだうち	上地域の伝統行事	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 異年齢交流	A	A	△	△	△	継続

A：よくできた

B：概ねできた

C：ややできなかった

D：できなかった

△：コロナのために中止

－：該当年は予定なし

イ 町づくり推進部会で実施した事業



校区内環境点検



十五夜行事・綱練り



鬼火焚き



特認校誘致看板設置



交通安全看板設置

ウ 町づくり推進部会 現状と課題・今後の取組の方向 (現在までの状況・これから取り組みたいこと)

現状と課題・今後の取組の方向

〈現状〉

- * 1人暮らしの高齢者が多くなり、日常生活に不安を抱えている。
- * 高齢化で買い物が不便な人が増えている。
- * 寝たきりや体の不自由な方、1人暮らしの高齢者の把握が不十分。
- * 公共交通機関の便が悪い。
- * 災害への備えが整備されていない。
- * 交通量が少なく静かな環境。

〈課題・今後の取組の方向〉

- * 地域みんなが気軽に集い、語らう場所がほしい。
- * 福祉関係団体の活動の広報。
- * 高齢者が自ら動ける範囲で生きがいづくりに取り組む企画があればよい。
- * 福祉ボランティアの育成が必要である。
- * 地域の相互扶助精神の醸成が望まれる。
- * 寝たきりや体の不自由な方、1人暮らしの高齢者の把握。
- * 災害等の緊急時における高齢者の救助、連絡体制の確立。
- * 通勤・通学時の交通事故等を未然防止する方策が望まれる。
- * 地域ぐるみでの防犯・防災体制づくり。
- * 災害時等の緊急時に助け合いが必要。
- * 自然災害時の緊急対応のあり方研修。
- * 交通安全に対する住民意識を高める方策の検討。
- * 地震時の避難場所として、適地に公園を配置。



◇ 文化部会 活動方針

明るく住みよいまちづくりのために、地域の歴史と文化の継承・発展や生涯学習の推進に努め、社会の進歩に即応できる人づくりや学ぶ喜びを実感する生きがいつくり、地域課題解決に向けた学習活動の推進に努める。

ア 事業実施評価表

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価(平成・令和)					継続改善検討
				30	31	R2	R3	R4	
1	六月灯	宮・下地域のみ開催	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	B	B	△	△	B	継続
2	校区文化祭	舞台・展示発表	学習成果の発表・展示 町民のふれあい交流 異年齢交流	B	B	△	△	△	継続
3	願立て祭り	各地域で実施	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 異年齢交流	A	A	△	△	B	継続
4	史跡巡り	地元文化財、 史跡等巡り	地元への理解・意識 の向上 文化財、史跡等の 再発見	-	A	-	-	A	継続

A：よくできた

B：概ねできた

C：ややできなかった

D：できなかった

△：コロナのために中止

-：該当年は予定なし

イ 文化部会で実施した事業



校区文化祭



願立て祭り



史跡巡り

ウ 文化部会 現状と課題・今後の取組の方向 (現在までの状況・これから取り組みたいこと)

現状と課題・今後の取組の方向

〈現状〉

- * 社会学級（成人・女性）の参加者が少なく、参加者も固定化している。
- * 地域行事が多いので、参加者が負担になっている。
- * 校区公民館等を利用した学習活動が少ない。
- * 校区の学習グループの実態把握ができていない。
- * 学習意欲の高い住民は、公的施設等を利用している。
- * 高齢者は、これまで培った昔遊び等の伝承活動を望んでいる。
- * 校区文化祭について、内容の工夫充実を望む声がある。

〈課題・今後の取組の方向〉

- * 社会学級の内容や運営の工夫が必要である。
- * 校区内で気軽に参加できる講座があればよい。
- * 生涯学習への理解を深める必要がある。
- * 住民の交流を目的に、文化祭の継続が望まれる。
- * 生涯学習の推進は、自主的参加を促す取組が必要である。
- * 行事の広報や活動内容、運営等の改善が望まれる。
- * 学習意欲を高め、学習機会を提供するために、学習内容希望調査の実施が考えられる。
- * 技能や知識をもった人材を発掘し、リーダーとして活動してもらうシステムづくり。



◇ 青少年育成部会

活動方針

次代のふるさとを担う青少年の「こころとからだ」の健全な育成を図るため、家庭・学校・地域が一体となった活動を展開しながら、地域の教育力を高める。

ア 事業実施評価表

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価(平成・令和)					継続 改善 検討
				30	31	R2	R3	R4	
1	地域清掃	地域ごとの 清掃活動	町民の絆 環境への意識向上	A	A	A	A	B	継続
2	春季大運動会	総参加での 町内会対抗	町民のふれあい交流・ 親睦 異年齢交流	雨	B	△	△	△	継続
3	ホタルを観る夕べ	川沿いでの ホタル鑑賞	親睦、自然との ふれあい	B	C	△	△	△	継続
4	校区内環境点検	校区内の危険 箇所の見回り	防災・防犯意識の 向上 事故等未然防止対策	B	B	A	A	A	継続
5	グラウンドゴルフ 大会	気軽に参加 できるスポーツ	ふれあい交流 仲間づくり	A	A	D	D	A	継続
6	綱練り	十五夜行事の 綱練り	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 異年齢交流	雨	B	△	△	△	継続
7	十五夜行事	綱引き・相撲大会	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 異年齢交流	B	B	△	△	△	継続
8	みなよし秋祭り	うどんやカレー、 焼き鳥などの バザー	町民の ふれあい交流	B	B	△	△	△	継続
9	あいご会正月遊び	地域の伝統行事	町民のふれあい交流 親子のふれあい交流 異年齢交流	B	B	B	B	B	継続
10	立志の集い	中学二年生対象に 激励、提言 講演会	自覚・自信・感謝 の心の育成	A	A	△	△	A	継続

A:よくできた

B:概ねできた

C:ややできなかった

D:できなかった

△:コロナのために中止

ー:該当年は予定なし

イ 青少年育成部会で実施した事業



校区運動会



みなよし秋まつり



立志の集い

ウ 青少年育成部会 現状と課題・今後の取組の方向 (現在までの状況・これから取り組みたいこと)

現状と課題・今後の取組の方向

〈現状〉

- * 異年齢集団での活動が少ない。
- * 携帯やインターネット等での有害情報が青少年の健全育成に弊害をきたしている。
- * 塾通いや習い事等、子どもたちに時間的余裕がない。
- * 少子化や核家族化、都市化、価値観の多様化が進んでいる。
- * 情報機器の急速な発達で、ネットトラブル被害に巻き込まれるリスクが高い。
- * 仕事の忙しさ等で、親子のコミュニケーションが不足し、家庭教育力低下が懸念される。
- * 地域への関心が低く、町内会やあいご会行事への参加率が低い。
- * 地域での世代間の交流が不足している。
- * あいご会活動は、市民みんなで育成する組織であることを理解していない人が多い。

〈課題・今後の取組の方向〉

- * 子どもを育成する大人の意識改革が必要である。
- * 学校・家庭・地域の連携をさらに綿密にする必要がある。
- * あいご会など育成団体の育成・支援が大事だ。
- * あいご会と他の関係機関・団体との連携・強化が必要である。
- * 青少年健全育成のための研修会や講演会等、子どもを持つ保護者が積極的に参加できるような気風を高める必要がある。



◇ 社会体育部会 活動方針

地域住民の健康の保持増進とスポーツ・レク活動の推進を図り、併せて地域住民の親睦や連帯意識を深めると共に、住民総参加の活力あるまちづくりに努める。

ア 事業実施評価表

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施評価(平成・令和)					継続改善検討
				30	31	R2	R3	R4	
1	春季大運動会	総参加での町内会対抗	町民のふれあい交流・親睦異年齢交流	雨	A	△	△	△	継続
2	グラウンドゴルフ大会	気軽に参加できるスポーツ	ふれあい交流仲間づくり	A	A	D	D	A	継続
3	綱練り	十五夜行事の綱練り	伝統行事の継承町民のふれあい交流異年齢交流	雨	B	△	△	△	継続
4	大警視川路利良顕彰少年剣道大会	剣道大会の開催	伝統行事の継承郷土の偉人を偲ぶ機会校区内外の関係者と交流	A	B	△	△	—	中止

A:よくできた

B:概ねできた

C:ややできなかった

D:できなかった

△:コロナのために中止

—:該当年は予定なし

イ 社会体育部会で実施した事業



グラウンドゴルフ大会



剣道大会

ウ 社会体育部会 現状と課題・今後の取組の方向 (現在までの状況・これから取り組みたいこと)

現状と課題・今後の取組の方向

〈現状〉

- * スポーツや仲間づくり・健康体力づくり等関心はあるが、参加者は少ない。
- * 大会等への参加者が限られた人になっている。
- * スポーツの同好会やクラブが少ない。
- * 若い世代の参加者が少ない。
- * スポーツを通じた地域づくりが乏しい。
- * 参加を促す方法が不足している。
- * 気軽に健康づくりに取り組める環境が少ない。
- * 世代を越えた健康づくり活動が少ない。

〈課題・今後の取組の方向〉

- * 歩こう会やウォーキングへの参加者は多いので、もっと充実させる。
- * 生涯スポーツの観点から、各年齢層が求める手軽な参加しやすい活動を発掘する。
- * 健康に関する講座を増やす。
- * 恒例の校区運動会は盛況なので、もっと充実させる。
- * 校区運動会をもっと盛大にしたい。
- * スポーツを通じた交流を推進する。
- * 健康保持の啓発活動を充実する。
- * ウォーキングマップの作成、ウォーキングコースの距離表示。
- * ウォーキングイベントの開催。
- * 健康づくり教室の開催。



コミュニティプランは、1期5年を計画期間として策定します。私たちの皆と志校区をどんなまちにしていきたいか。多様な課題解決（地域資源の活用、暮らしやすい地域づくり）に取り組んでいくための計画です。

これまで取り組んできた活動の結果を踏まえて、事業を進めていく3つの柱を設定しました。

年度ごとに、計画・実施・評価・改善しながら実行していきます。

福祉・体験・ 健康増進活動

子どもから高齢者まで
様々な世代に向けた福祉
活動や異年齢体験・
交流活動を行います。

安心安全 支援活動

安心安全で暮らしやすい
校区にするために、
生活環境の改善や防災、
防犯を充実する
活動を行います。

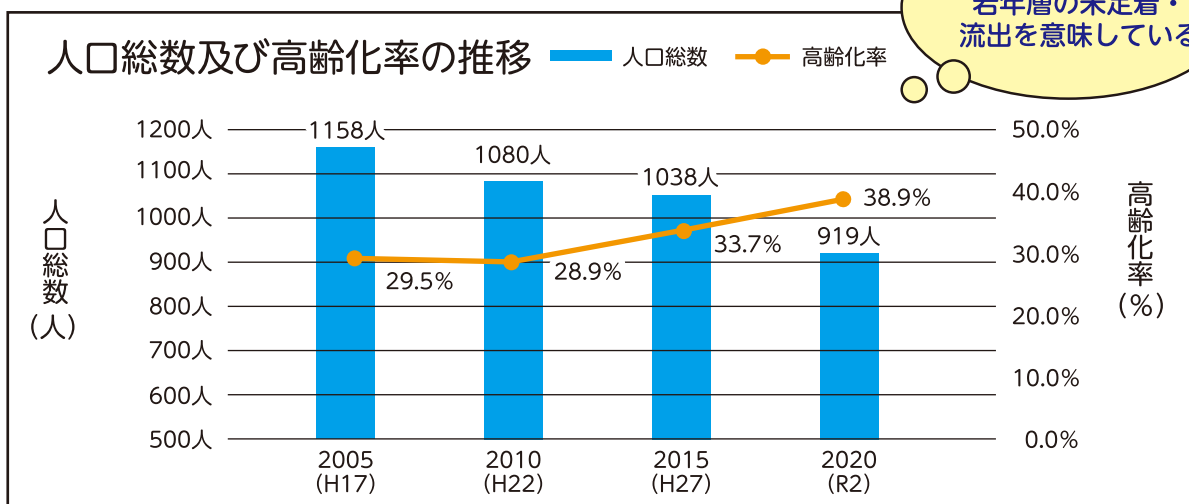
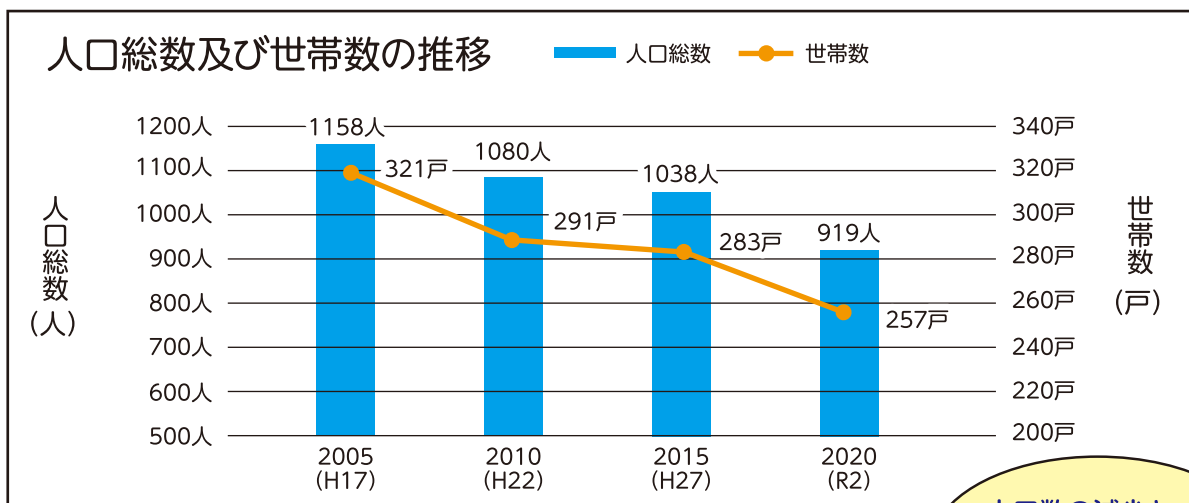
環境美化活動と 地域文化の継承

気持ちのよい校区に
するために、美化活動や
生涯学習の推進・
伝統行事や芸能の継承
活動を行います。

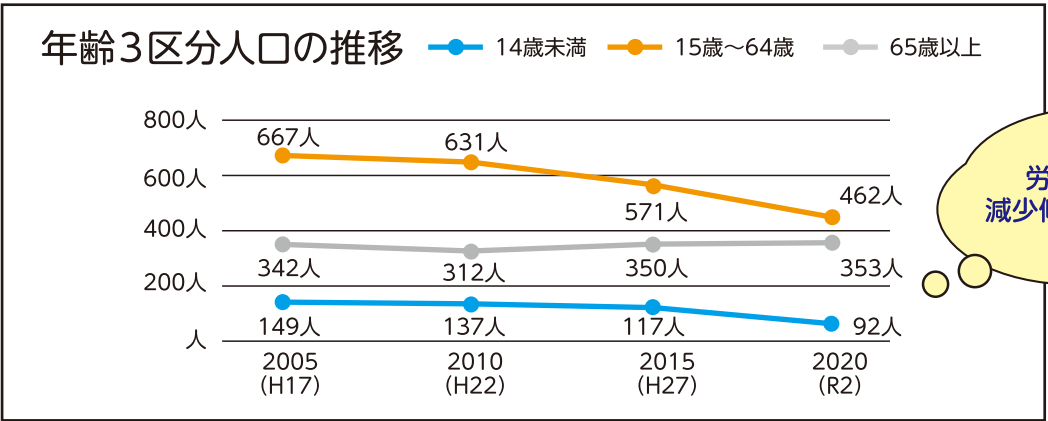
私たちの皆与志校区は、鹿児島市の北西部に位置する農村地帯にあり、北には三重岳、校区内には比志島川が流れ、山と緑につつまれた自然豊かな校区です。

校区コミュニティ協議会や町内会、校区社協、あいご会などを中心に青少年健全育成やふるさとづくりなどの様々な活動に支えられながら、住民が協力して「住みよいまちづくり」に取り組んでいます。

(1) 国勢調査に基づく皆与志校区の人口データの推移 (平成17年～令和2年)



人口数の減少と
高齢化率の増加は
若年層の未定着・
流出を意味している



労働人口も減少傾向で推移！

年齢3区分人口割合の推移

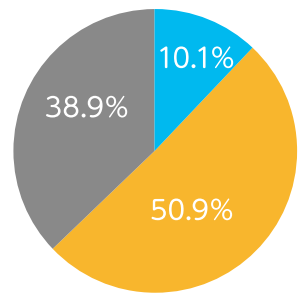
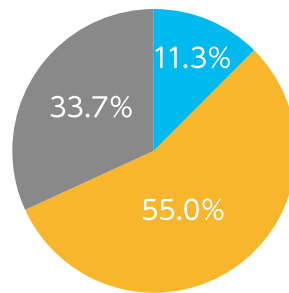
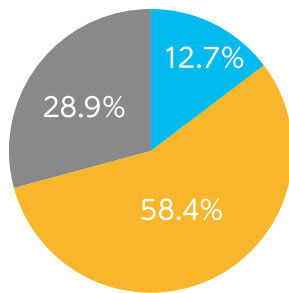
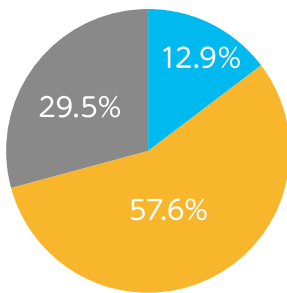
■ 14歳未満 ■ 15歳～64歳 ■ 65歳以上

2005 (H17)

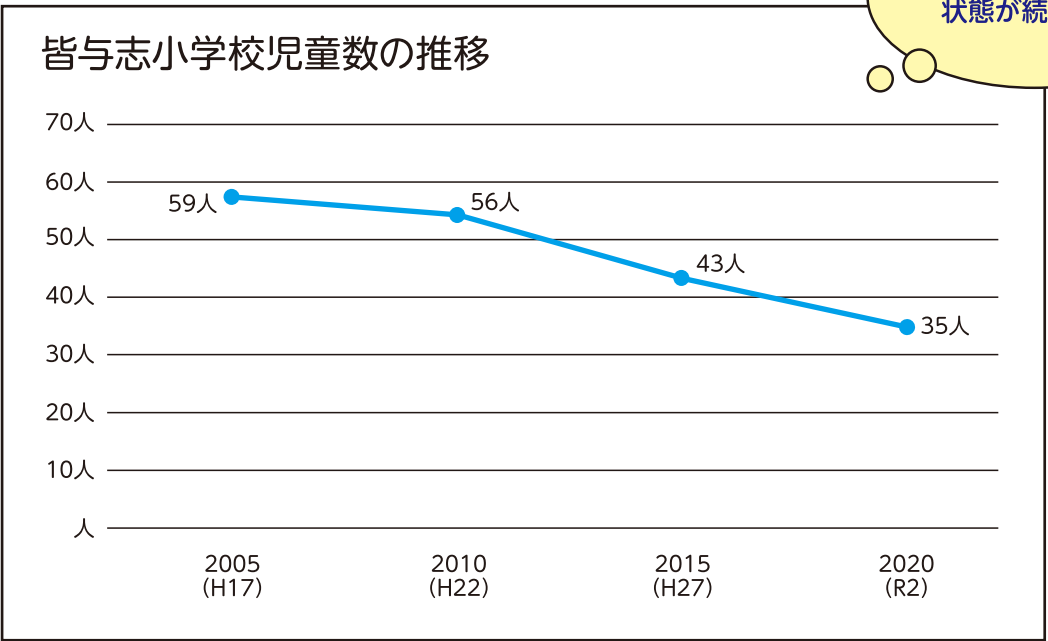
2010 (H22)

2015 (H27)

2020 (R2)

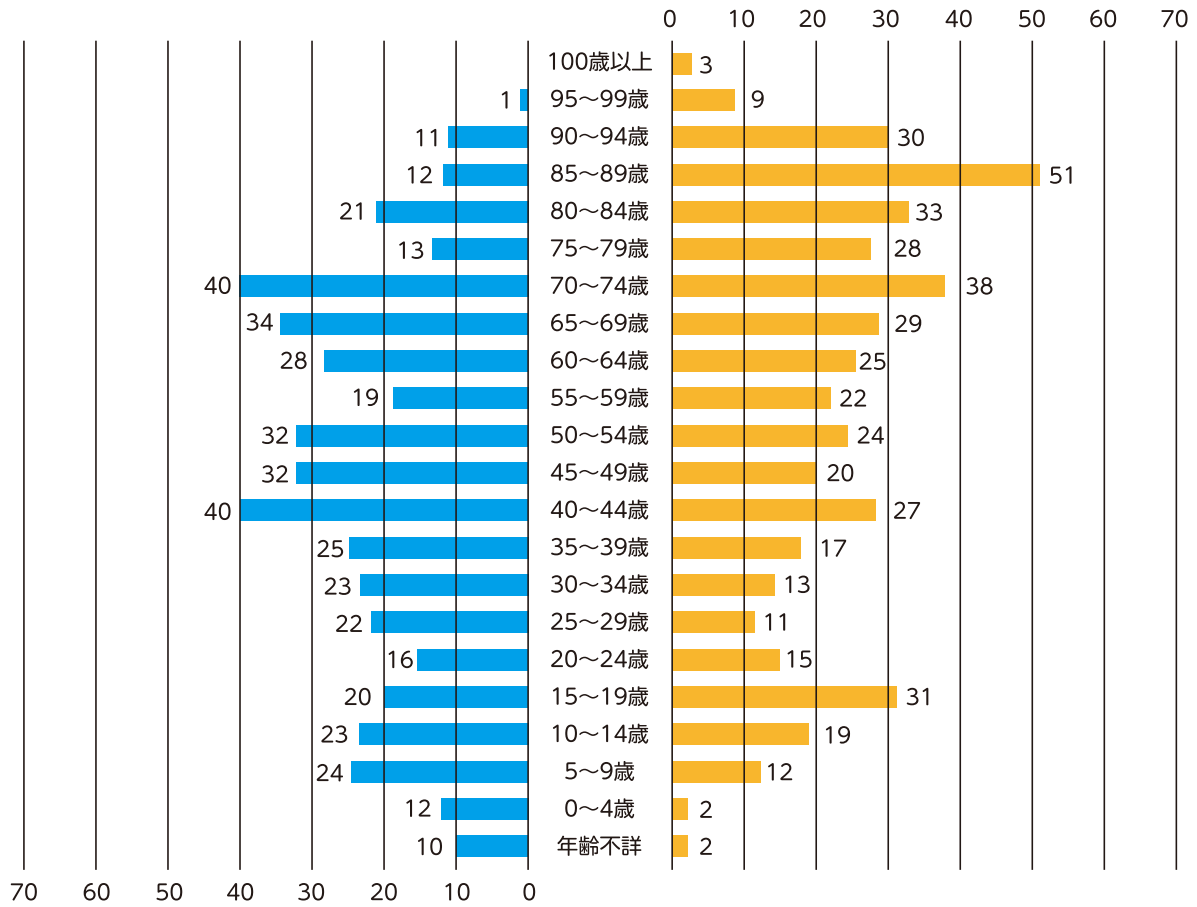


少子高齢化に歯止めがかからない状態が続いている



令和2年(2020年)国勢調査 人口ピラミッド

■ 男性 ■ 女性



(2) 主な自然環境・史跡等

比志島川 三重岳 比志島の滝 釈迦山磨崖仏 小鷹神社
 川路大警視誕生地記念碑 島津18代家久供養六地藏

(3) 主な伝統文化等

たけのこほり 校区運動会 ホタルを観る夕べ 敬老会
 十五夜行事 綱練り グラウンドゴルフ 校区文化祭
 鬼火たき 六月燈 みなよし秋祭り 願立て祭り
 史跡めぐり かせだうち 立志の集い

(4) 主な関係施設

たらちね学園 あさひが丘学園 皆与志養護学校 泰山荘
 やまびこ医療福祉センター 比志島消防分団 郡山交番

(1) まちづくりの目標 (スローガン)

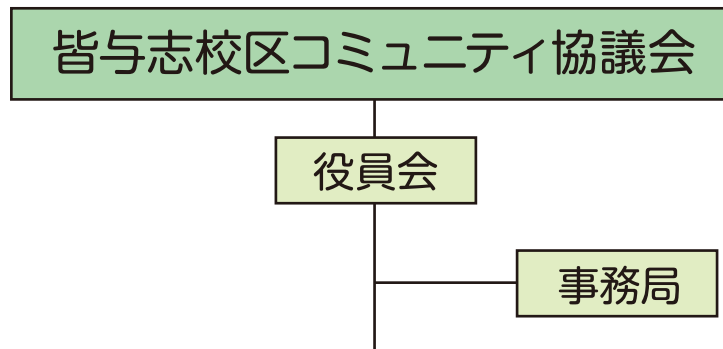
悠久の歴史に育まれ人と自然が ともに生きるまち皆与志

(2) 目指す将来像

これまで培ってきた大切な地域活動を基盤に、新しい活動や住民のニーズに目を向けながら、小学校区という視点で、人と人・人と地域との「絆」をさらに深め、安全で快適な地域社会をめざす。

(3) 運営方針

- ① 校区住民が親和と共同の連携意識をもって、校区の発展と生活環境の整備を図り、校区が主体となった潤いと活力のある住みよいまちづくりを推進する。
- ② 子どもたちをはじめ、住民全員が夢や希望をもち、ともに助けあいながら、楽しく生活し続けることができる心ふれあう校区づくりを推進する。
- ③ みんなで創る校区づくりを基本に、役割分担し、部会の主体的で積極的な活動の充実に努める。
- ④ 各種構成団体との連携・協調を図りつつ、効率的な事業推進に努める。
- ⑤ 校区の課題やまちづくりへの住民の声を大切にして策定したコミュニティプラン（地域振興計画）をもとに、自助・共助による実現をめざすとともに、関係行政との連携による活動（公助）の充実と課題の解決を図る。



部会名	活動方針	構成団体
総務部会	<p>コミュニティ協議会の円滑な運営と活性化を図るために、組織や活動内容等を研究するとともに各専門部会との連携・調整を図って活動の充実を目指す。</p> <p>また、広報誌の充実や校区内外へのみなよしの魅力発信などの広報活動を推進する。</p>	<p>皆与志小学校 河頭中学校 皆与志小学校PTA 校区推進協議会</p>
町づくり推進部会	<p>住みやすく安心安全な地域環境づくりを基盤に、各町内会をはじめ各種団体と連携して活力あるまちづくりを進めるために、地域課題を的確にとらえて地域の安心安全の確保や福祉の向上に努める。</p> <p>また、少子高齢化への対応として若者の定住促進や空き家を活用した人口増への取り組みを進める。</p>	<p>上町内会 中町内会 宮ノ平町内会 下町内会 校区社会福祉協議会 比志島消防分団</p>
文化部会	<p>史跡の保存や伝統行事・芸能の継承に努め、豊かな自然と歴史を生かしたまちづくりを進める。</p> <p>また、生涯学習の推進や地域の課題解決に向けた学習活動の充実を目指す、地域の発展に参画できる人材づくりや学ぶ喜びを実感できる生きがいづくりを推進する。</p>	<p>皆与志小学校PTA 老人会 校区民生・児童委員協議会</p>
青少年育成部会	<p>次代のふるさとを担う青少年の健全な育成を図るため、保護者、学校、地域が一体となった活動を展開し、青少年の成長を見守る体制を構築していくとともに、特認校制度を生かした児童数増加に取り組み、子どもたちが伸び伸びと学び育つまちづくりに努める。</p>	<p>校区あいご会 河頭中学校地区PTA 郡山交番 あいご主事</p>
社会体育部会	<p>地域住民の健康の保持や増進のために、スポーツやレクリエーション活動を推進して地域住民の親睦や連帯意識を深めるとともに、地域間交流や世代間交流を図るスポーツ大会などを開催し、住民総参加の心ふれあうまちづくりを進める。</p>	<p>校区推進協議会 スポーツ推進委員 皆与志小学校PTA たらちね学園 比志島消防分団</p>

◇ 総務部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施計画(令和)					継続 共催 新規
				5	6	7	8	9	
1	地域清掃・ 公民館清掃	地域ごとの 清掃活動	町民の絆 環境への意識向上	○	○	○	○	○	継続
2	PTAリサイクル	廃品回収活動	親子のふれあい リサイクルへの 意識向上	○	○	○	○	○	継続
3	親子食育活動	たけのこほり	親子のふれあい 郷土の食育の 意識向上	○	○	○	○	○	継続
4	コミュニティ だより	たよりの作成 広報活動の充実	計画・活動の見える化 町民への情報発信	○	○	○	○	○	継続

○:実施

継続:継続実施

共催:共催実施

新規:新規で実施



◇ 町づくり推進部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施計画(令和)					継続 共催 新規
				5	6	7	8	9	
1	校区内環境点検	校区内の危険箇所の見回り	防災・防犯意識の向上 事故等未然防止対策	○	○	○	○	○	継続
2	草払い	地域ごとの除草活動	町内会の絆 環境美化への意識向上	○	○	○	○	○	継続
3	六月灯	宮・下地域のみ開催	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
4	十五夜行事	綱引き・相撲大会	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
5	敬老会	各公民館にて開催 長寿を祝う	高齢者とのふれあい交流 町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
6	鬼火だき	各地域で実施 新春の歳時行事	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 世代間交流の促進	○	○	○	○	○	継続
7	かせだうち	上地域の伝統行事	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 世代間交流の促進	○	○	○	○	○	継続
8	願立て祭	地域の伝統行事 各地域で実施	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 世代間交流の促進	○	○	○	○	○	継続
9	各種スポーツ行事	ソフトバレーやウォーキングなどの行事	町民のふれあい交流 町民の健康増進	○	○	○	○	○	継続
10	空き家対策	空き家調査及び活用	空き家の活用による定住促進及び校区内の活性化	○	○	○	○	○	新規
11	防災対策	校区の防災訓練	町民の防災意識の向上と啓発	○	○	○	○	○	新規

○:実施

継続:継続実施

共催:共催実施

新規:新規で実施



◇ 文化部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施計画(令和)					継続 共催 新規
				5	6	7	8	9	
1	六月灯	宮・下地域のみ開催	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
2	校区文化祭	舞台・展示発表	学習成果の発表・展示 町民のふれあい交流 世代間交流の促進	○	○	○	○	○	継続
3	願立て祭り	地域の伝統行事 各地域で実施	伝統行事の継承 町民のふれあい交流 世代間交流の促進	○	○	○	○	○	継続
4	史跡巡り	地元文化財、 史跡等巡り	地元への理解・ 意識の向上 文化財、史跡等の 保存・再発見		○		○		継続
5	生涯学習	成人学級 女性学級	社会参加や次世代 を担う人材の育成	○	○	○	○	○	新規

○:実施

継続:継続実施

共催:共催実施

新規:新規で実施





青少年育成部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施計画(令和)					継続 共催 新規
				5	6	7	8	9	
1	地域清掃	地域ごとの 清掃活動	町民の絆 環境への意識向上	○	○	○	○	○	継続
2	春季大運動会	総参加での 町内会対抗	町民のふれあい 交流・親睦 世代間交流	○	○	○	○	○	継続
3	ホタルを 観る夕べ	川沿いでの ホタル鑑賞	親睦、自然との ふれあい	○	○	○	○	○	継続
4	校区内環境点検	校区内の 危険箇所の見回り	防災・防犯意識の向上 事故等未然防止対策	○	○	○	○	○	継続
5	グラウンド ゴルフ大会	気軽に参加できる スポーツ	ふれあい交流 仲間づくり	○	○	○	○	○	継続
6	綱練り	十五夜行事の 綱練り	伝統行事の継承 町民のふれあい 交流	○	○	○	○	○	継続
7	十五夜行事	綱引き・相撲大会	伝統行事の継承 町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
8	みなよし秋祭り	うどんやカレー、 焼き鳥などの バザー	町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
9	あいご会正月遊び	地域の伝統行事	町民のふれあい交流 親子のふれあい交流 異年齢交流	○	○	○	○	○	継続
10	立志の集い	中学2年生対象に 激励、提言 講演会	自覚・自信・感謝の 心の育成	○	○	○	○	○	継続

○:実施

継続:継続実施

共催:共催実施

新規:新規で実施

◇ 社会体育部会

番号	事業名	事業内容	事業のねらい	実施計画(令和)					継続 共催 新規
				5	6	7	8	9	
1	春季大運動会	総参加での町内会対抗	町民のふれあい交流・親睦世代間交流	○	○	○	○	○	継続
2	グラウンドゴルフ大会	気軽に参加できるスポーツ	ふれあい交流仲間づくり	○	○	○	○	○	継続
3	綱練り	十五夜行事の綱練り	伝統行事の継承町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	継続
4	ウォーキング大会	町内会、学校総参加で地域を散策	健康の保持・増進町民のふれあい交流	○	○	○	○	○	新規

○:実施

継続:継続実施

共催:共催実施

新規:新規で実施



プラン策定委員

	役 職 等	氏 名
1	会長	地福 孝明
2	副会長	未満 文廣
3	総務部会長	三井 俊一
4	町づくり推進部会長	堂之前 秀秋
5	文化部会長	池田 純
6	青少年育成部会長	米倉 文治
7	社会体育部会長	溝口 祐輔
8	会計	下馬場 奈緒
9	事務局職員	菖蒲谷 高弘

構成団体一覧

1	上 町 内 会	10	校区あいご会
2	中 町 内 会	11	校区社会福祉協議会
3	宮ノ平町内会	12	校区民生・児童委員協議会
4	下 町 内 会	13	校区老人会
5	皆与志小学校	14	比志島消防分団
6	河 頭 中 学 校	15	スポーツ推進委員
7	皆与志小学校 PTA	16	郡山交番
8	河頭中学校 PTA	17	たらちね学園
9	校区推進協議会		

皆与志 名所・史跡マップ



三重岳山頂

⑰ 牧神

三重岳自然遊歩道

⑰

⑥ 大警視川路

④ 氏神様

⑤ 釈迦山磨崖仏

転住

④

③ 薬師如来像

③

草蒲谷

宮ノ平

⑤

⑦

② 氏神様

②

無田平

① 比志島の滝

①

⑦ 島津1
(西本願)

供養ノ松



⑬ ぼっけもんの手水鉢



⑯ 親子ラジオ局跡



利良誕生地

⑨ 田の神

⑩ 小鷹神社



塚谷

中組
⑨ ⑩

⑥

⑧



⑧ 比志島城跡

8代家久供養六地藏
寺皆与志出張所内)



⑪ 力石



⑫ 白木山の田の神



⑭ 西本願寺鹿児島別院
御本尊御避難の地碑
(塚之谷寺内)



⑮ 煙草講の寺
(塚之谷寺)

⑯

⑭ ⑮

⑬

熊迫

